

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ

1月号

平成25年 1月 1日

宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室

電話：022-211-2691

1 住民説明会の開催について

県では、産廃特措法の有効期限が法改正により10年間延長されたことを受け、平成19年3月に策定した「特定支障除去等事業実施計画」の変更作業を進めており、今般、変更内容(案)を取りまとめたところです。

つきましては、下記により説明会を開催し、地元の皆様に処分場の現状と変更内容(案)をご説明するとともに、意見交換を行いますので、ご案内申し上げます。

なお、参加の事前申し込みは不要です。

- (1) 開催日時 平成25年1月15日(火) 午後7時から
- (2) 開催場所 村田町沼辺地区公民館
- (3) 問合せ先 竹の内産廃処分場対策室 電話022-211-2691

2 硫化水素モニタリングの結果(11月)について

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の影響を24時間連続で調査しています。11月の調査結果は次のとおりでした。

- (1) 測定期間
平成24年11月1日(木)
～平成24年11月30日(金)

- (2) 測定地点
測定地点1 発生ガス処理施設付近
測定地点2 処分場東側敷地境界
測定地点3 村田第二中学校



- (3) 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度*1 超過回数 (回)	規制基準濃度*2 超過回数 (回)	全測定回数*3 (回)
測定地点1	0	0	0	85,792
測定地点2	0.010	7	0	86,363
測定地点3	0.005	0	0	85,167

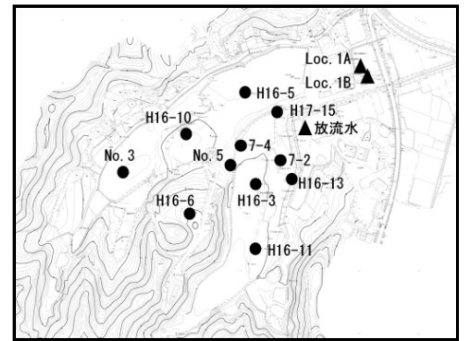
*1 認知閾値濃度：硫化水素においてであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度(0.02ppm)。

*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

3 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果（11月）について

処分場内の11ヶ所のボーリング孔等における硫化水素等の状況を把握するため、毎月、発生ガス等調査を実施しています。また、平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水（Loc. 1A, Loc. 1B）と放流水を毎月測定しています。11月の調査結果は次のとおりでした。



- (1) 調査日 平成24年11月12日（月）
- (2) 測定地点 14地点
- (3) 調査結果

（気圧：1006hPa）

調査項目		地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No. 3	No. 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc. 1A	Loc. 1B	放流水
水位	(m)		-2.61	-2.66	-2.62	-3.38	-1.90	-3.59	-3.28	-2.27	-18.11	-2.74	-2.94	0.15	0.25	—
孔内温度(管頭下1m)	(°C)		16.3	15.1	14.1	15.1	21.0	14.6	14.7	15.4	13.8	14.4	15.6	—	—	—
気温	(°C)		14.4	14.8	14.1	14.8	14.0	14.3	14.3	14.1	15.5	14.9	13.5	—	—	—
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	22.0	19.2	22.5	19.9	20.3	19.6	24.6	18.5	17.9	25.3	19.6	14.6	17.2	14.5
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	48	50以上	50以上	50以上	50以上	22	50以上	46	14	50以上
	pH		6.8	7.0	7.6	7.0	7.4	7.0	7.1	7.1	8.2	7.1	7.3	7.2	7.4	7.1
	硫酸イオン	(mg/l)	66	0.1未満	0.2	64	44	54	0.1未満	6.4	16	1.5	0.2	0.1未満	0.2	8.4
	塩化物イオン	(mg/l)	6	35	120	100	54	46	130	60	110	760	78	130	140	120
	電気伝導率	(mS/m)	120	110	140	240	110	200	210	130	93	600	140	81	80	160
酸化還元電位	(mV)	140	130	130	160	130	120	86	92	79	110	96	170	190	160	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	18	12	22	250	4	1.5	0.2未満	6	47	0.2未満	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素	(%)	7.8	9.4	1.2	11	4.9	15	0.6	8.0	0.25未満	5.0	0.7	—	—	—
	酸素	(%)	6未満	8	8	6未満	6未満	6未満	19	6未満	6未満	8	18	—	—	—
	メタン	(%)	57	54	82	78	35	0	5	80	48	53	15	—	—	—
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.51	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.6	0.95	0.05	0.01未満	—	—	—

- ※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。
- ※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。
- ※ 表中で硫化水素濃度が100ppm以上の値を示した付近には多機能性覆土が設置されています。

(4) 訂正のお知らせ

11月号に掲載しました9月の調査結果に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

H17-15の発生ガス量(L/min)・・・(誤) 43 (正) 0.01未満

4 1月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

(1) 環境調査（調査日は天候等により変更する場合があります）

① 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・1月15日(火)

処分場内11箇所のボーリング孔等において、浸透水の水質や発生ガスの硫化水素濃度等を調査します。また、処分場下流側の地下水や放流水の水質調査を行います。

② 大気調査・・・1月16日(水), 1月17日(木)

処分場及び対照地点(村田町役場)の空気に含まれる硫化水素等化学物質の調査を行います。

(2) 巡回点検

処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場を適切に維持管理します。